

# 文化芸術共創プログラム

～文化芸術のチカラで 共創の紡ぎ手の輪をつなぎ みんなでかがやく～

# クラフト表現 ワークショップ

岐阜の文化を紡いだ布きれで  
みんなをつなぐ”たすき”づくり



参加  
無料

(第1回) 令和6年8月10日(日) 13:00～16:00  
会場 / 宿屋損斐川(損斐川町)

定員10名

(第2回) 令和6年8月11日(祝) 13:00～16:00  
会場 / 茶亭市川(中津川市)

定員10名

(第3回) 令和6年8月25日(日) 13:00～16:00  
会場 / 中山道鶴沼宿町屋館  
市指定文化財・景観重要建造物(各務原市)

定員10名

(第4回) 令和6年9月7日(日) 10:00～16:00  
会場 / 高山陣屋  
国史跡(高山市)

定員15名

持ち物 / 不要となった天然素材100%の布(綿、絹、麻)・  
タオル1枚・昼食※ ※第4回のみ昼食が必要になります。

なかたに  
講師 中谷 さとみ 紙布作家

紙布工房「空桜」主宰。観光施設「箱本館紺屋」(奈良県大和郡山市)で藍染のインストラクターをする傍ら、10年前より「紙布織」を手掛ける。紙を探して全国の和紙産地を巡るなか、手漉き和紙「薄美濃」に魅了され、2020年、美濃市移住。現在は、手漉き和紙をミリ単位で裁断し、糸にし、それを手織りするという膨大な手仕事を通して作る「諸紙布」を中心に、創作活動を行う。畑で和綿、藍の原料も育てている。



## ファシリテーター

やすい まどか  
(第1回) 保井 円 宿屋損斐川オーナー / 大和神社宮司

岐阜市出身、損斐川町在住。30歳から23年間に及ぶフランス生活の後、実家の神社を継ぐため帰国。しばらく使われていなかった築100年以上の古民家を改築し、改築前から残る五右衛門風呂や籠(かまど)など、日本の原風景に親しめる古民家貸別荘「Yadoya Ibigawa」を運営。



いちかわ なおき  
(第2回) 市川 尚樹 市川製茶代表  
岐阜自慢ジカブキプロジェクト会長

中津川市生まれ、中津川市育ち。旧中山道沿いに店舗を構える市川製茶(中津川市駒場)の代表。地歌舞伎の舞台に立つ役者として岐阜自慢ジカブキプロジェクト会長を務めるなど、地場文化の担い手の顔も持つ。「役者だけでは暮らしが厳しいので、お茶と栗と干し柿を作っている」とのこと。自称「和菓子ナビゲーター」でもある。



(第3回) オゼキカナコ 3rd penguin

岐阜県各務原市在住。ライフスタイルショップ「長月」の経営を経て、現在はショップアドバイザーとしてさまざまな店舗や事業者に伴走。2016年に地域コミュニティ「一般社団法人かかみがはら暮らし委員会」を仲間たちと立ち上げ、2022年にはコーチングサービス「3rd penguin」をスタート。コミュニケーションによる思考整理や課題解決が得意。人と人がゆるくつながる場づくりをしています。

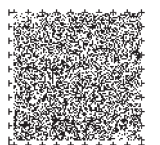


とだ りゅうへい  
(第4回) 戸田 柳平 アートディレクター / 高山市議会議員  
長岡造形大学非常勤講師

高山市出身、在住。生家で江戸時代より続く浪草柳造業にて、職人/代表として伝統工芸に従事するとともに、デザイン・ディレクション業務を通じて、幅広く異業種と協働する。アロマディフューザーやアロマアクセサリーの開発、湘南乃風20周年記念ライブの衣装制作と同記念酒のアートディレクション、飛騨一之宮水無神社の授与品の監修など、多岐にわたって活動・発信。2023年春、高山市議選に初出馬、初当選し、高山市議会議員としても活躍中。



専用アプリなどを利用して  
情報を音声として聞くことが  
できます。



音声コード Uni-Voice



# 文化芸術 共創プログラム

身体能力や年齢、性別、国籍、価値観の違いを個性として表現を楽しみ、ともにつくることの楽しみを分かち合う。多様な人たちがまじり合い、認め合うことで、新たな発見があり、喜びがあり、共創のチカラを実感しながら、皆さん自身が共創の紡ぎ手となるプロセスを学ぶプロジェクトです。

## クラフト表現ワークショップ



ワークショップを実施しながら県内から集めた布きれを裂いて布糸にして腰機（こしばた）という古くから日本に伝わる手織機で織ります。それぞれの身体に腰機を装着。持ち寄った綿、麻、絹の布や日本の古来種である和綿の布を織り込んで、襷（たすき）に仕上げていきます。

### ワークショップの流れ

腰機（こしばた）の  
説明

持参した布を  
「布糸」にする

腰機（こしばた）を  
体に装着

たすきづくり  
開始

### つなぐ「たすき」プロジェクト

みんなで織った「たすき」は  
11月3日の総括フォーラム  
へと引き継がれます

会場  
のご案内

（第1回）令和6年8月10日 13:00～16:00

会場 / 宿屋揖斐川（揖斐郡揖斐川町上南方544）

（第3回）令和6年8月25日 13:00～16:00

会場 / 中山道鶯沼宿町屋館（各務原市鶯沼西町1丁目116-3）  
市指定文化財・景観重要建造物

（第2回）令和6年8月11日 13:00～16:00

会場 / 茶亭市川（中津川市駒場488-5）

（第4回）令和6年9月7日 10:00～16:00

会場 / 高山陣屋（高山市八軒町1丁目5）  
国史跡

文化芸術共創プログラム  
ワークショップ・  
フォーラムのご案内

PHOTO  
昨年度のワークショップ等の様子



共創映像  
ワークショップ  
（第1回）6/23日  
（第2回）9/21日



身体表現  
ワークショップ  
6/30日



日本画表現  
ワークショップ  
8/12日



音楽表現  
ワークショップ  
8/31日



総括フォーラム  
～ともにつなぐ・みらいへ～  
11/3日

※各ワークショップの内容は変更になる場合があります。詳細はWEBサイトでご確認ください。

障がいの有無等にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。配慮が必要な方は申し込みの際にお伝えください。

お申し込み・  
お問い合わせ

事前予約制です。FAX（下記）または、専用申込フォーム、E-mailのいずれかでお申し込みください。

※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

※土曜日、日曜日、祝日にお問い合わせいただいた内容は翌平日以降に回答させていただきます。

※お電話での対応は平日9時～17時となります。

文化芸術  
共創プログラム  
特設サイト  
お申し込みは  
こちら



FAX 0584-71-6130

※切り取りは不要です。この用紙のまま送信してください。

※おひとり様1枚にてお送りください。

参加希望の回にしてください（複数可）

第1回／8月10日（揖斐川町）[申込締切:8/2日 17:00]

第3回／8月25日（各務原市）[申込締切:8/16日 17:00]

第2回／8月11日（中津川市）[申込締切:8/2日 17:00]

第4回／9月7日（高山市）[申込締切:8/30日 17:00]

お名前	ふりがな	年齢	電話番号
			歳
ご住所	〒		メールアドレス
配慮希望	<input type="checkbox"/> 手話通訳希望 <input type="checkbox"/> 要約筆記希望 <input type="checkbox"/> 車いす利用有 <input type="checkbox"/> 介助者あり（   人） <input type="checkbox"/> その他（   ）		
注意事項	<input type="checkbox"/> 下記注意事項を確認しました。 <small>※各ワークショップ及び総括フォーラムの会場において、共創映像ワークショップの参加者等が撮影・編集のうえ、「清流の国ぎふ」文化祭2024等で公開する予定です。            ※主催者や報道機関等が会場において撮影を行い、テレビ、新聞等で報道されることがあります。            ※各ワークショップで制作した作品等は「清流の国ぎふ」文化祭2024で使用するため、お持ち帰りいただけない場合があります。            ※諸事情により、内容の変更、開催時期の延期又は中止とする場合があります。</small>		

※ご提供いただきました住所・氏名等の個人情報につきましては、当事業以外には使用いたしません。また本人の同意なく、第三者への提供もいたしません。適正かつ安全に管理いたします。

「清流の国ぎふ」文化祭2024 文化芸術共創プログラム事務局  
[日本イベント企画株式会社内]

日本イベント企画株式会社 〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4-1-19  
kyousougifu@ne-planning.com  
TEL0584-71-6134 FAX0584-71-6130

「清流の国ぎふ」文化祭2024についてはこちら

